

# 第14回広島EMR/ESDハンズオンセミナー

【日時】 2025年10月11日(土) 10:00~17:40 (受付開始9:30)

【会場】 広仁会館 (広島大学医学部 霞キャンパス内)

【募集】 胃ESD Basicコース 大腸ESD Basicコース  
食道ESD Basicコース 大腸EMR、Pre-Cutting EMRコース

【会費】 1万円

【申込方法】 ご応募は裏面のQRコードからお願い申し上げます。

【応募締切】 2025年9月19日(金)まで 先着順にて承ります。

※当ハンズオンセミナーセッションは、通常コース30分をそれぞれ2回行う事ができます。

【お問合せ】 ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社 安田大成

Email. [Taisei.Yasuda@bsci.com](mailto:Taisei.Yasuda@bsci.com)

## 《プログラム》

1. 開催挨拶 (10:00~) 代表世話人:岡 志郎 先生 (広島大学大学院医系科学研究科 消化器内科学)
2. ハンズオンセミナーセッション 1 (10:15~12:00) ~EMR/ESD, わたしの偶発症対策~
3. ランチョンセミナーセッション (12:00~12:50) ESDにおける安全治療戦略  
司会:岡 志郎 先生 (広島大学大学院医系科学研究科 消化器内科学)  
演者:阿部 清一郎 先生 (国立がん研究センター中央病院 内視鏡科)  
今井 健一郎 先生 (静岡県立静岡がんセンター 内視鏡科)
4. ハンズオンセミナーセッション 2 (13:00~17:30) ~EMR/ESD, わたしの偶発症対策~
5. 閉会挨拶 (17:30~) 代表世話人:岡 志郎 先生 (広島大学大学院医系科学研究科 消化器内科学)

### ■コースディレクター・総合司会

岡 志郎 先生 (広島大学大学院医系科学研究科 消化器内科学)

### ■ゲスト講師

阿部 清一郎 先生 (国立がん研究センター中央病院 内視鏡科)

今井 健一郎 先生 (静岡県立静岡がんセンター 内視鏡科)

### ■講師

桑井 寿雄 先生 (広島大学病院 消化器内視鏡医学講座)

佐野村洋次 先生 (県立広島病院 内視鏡内科)

嶋田賢次郎 先生 (広島市立北部医療センター安佐市民病院 内視鏡内科)

田中 秀典 先生 (広島大学病院 内視鏡センター)

共催:広島EMR/ESDハンズオンセミナー、ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社、  
協力:オリンパスマーケティング株式会社、富士製薬工業株式会社(ランチョンセミナー共催)

\* ハンズオンセミナーセッション1では、各講師の先生方より講演ならびに戦略補足の為のDemonstrationがあります。

\* ランチョンにて昼食を準備しております。

※当セミナーは、「日本消化器内視鏡学会認定ハンズオンセミナー」として受講者に日本消化器内視鏡学会 専門医制度の業績ポイントが2点付与されます。

当日はご参加頂いた確認の為、ご施設名・ご芳名のご記帳をお願い申し上げます。  
尚、ご記帳頂いたご施設名・ご芳名は医薬品および医薬薬学に関する情報提供のために利用させて頂くことがございます。  
何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

# 各コース概要とハンズオンモデルのご紹介とお申込みについて

\*各コース共通で、内視鏡治療におけるExpertsのファカルティより学術的な視点での治療戦略講演とデモンストレーションの聴講とハンズオントレーニングを行います。

第14回広島EMR/ESDハンズオンセミナー

ー 参加申し込み【期限：9月19日】



こちらをクリックでも可能です

お申込みは左記のQRコードより質問にご回答お願い致します。

【申込完了まで】

QRコードからお申込み⇒申込受領後お振込み案内⇒お振込み確認にて完了

ご不明な場合は下記にご連絡ください。

ポストン・サイエンティフィックジャパン(株) 安田 大成

080-2444-0076 [Taisei.Yasuda@bsci.com](mailto:Taisei.Yasuda@bsci.com)

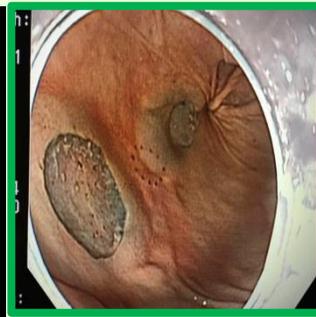
## 【胃ESD Basicコース】

豚胃の粘膜の薄い箇所(胃底部)を前庭部形成して使用するモデル。

2016年より内視鏡学会やJDDWのハンズオンプログラムで使用されているモデルとなっております。

またスコープが安定できる箇所にマーキングをつけているモデルで基礎学習を効率的に行っていただけます。

\*このコースは約30分/回を2回行う予定です。



## 【大腸ESD Basicコース】

豚直腸を使用する事で大腸治療環境に近づけ、屈曲やヒダ環境下で操作できるモデルとなりました。

大腸ESDの基本手技のみならずトラクションデバイスの使用や、壁に対峙した病変など様々な場面の体感が可能です。

### ～大腸モデル～

大腸処置修練モデルとして、2017年にモデルチェンジした豚直腸を使用したモデルです。体位変換Kit使用。

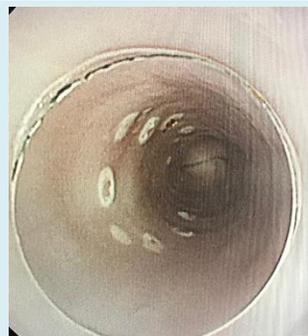
\*このコースは約30分/回を2回行う予定です。



## 【食道ESD Basicコース】

豚食道を使用する事で狭い管腔臓器を再現し、食道ESD特有のスコープ操作やスタンダードな治療ストラテジーを効率的に学習できるモデルとなっています。

\*このコースは約30分/回を2回行う予定です。



## 【大腸EMR コース】 Pre-Cutting EMR/Hybrid ESDも選択できます

局注や隆起形成のコツ、10～15mm病変、變病変処置を想定したコースです。Pre-Cutting EMR/Hybrid ESDや穿孔リスク防止のクリッピング練習が可能です。

### ～大腸モデル～

大腸処置修練モデルとして、2017年にモデルチェンジしております。牛直腸を使用したモデルです。体位変換Kit使用。

\*このコースは約30分/回を2回行う予定です。EMRの場合、10病変切除できる予定です。

